

令和元年度 第2回生物多様性シンポジウム

「きいてよ!! 私たちの想い」～岐阜の若者の活動をとおして～

アンケート集計結果

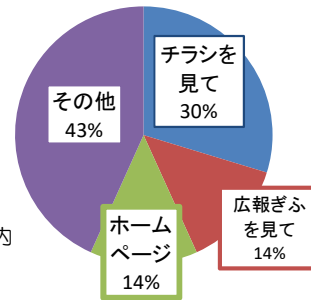
1. このシンポジウムをどこでお知りになりましたか。

チラシを見て	30%
広報ぎふを見て	14%
ホームページ	14%
その他	43%

(37人から回答)

「その他」の内訳

関係者からの紹介、第1回に参加した時の案内、メール案内
岐阜高校の生徒さんから紹介、友達・同級生からの誘い
子どもが学校で聞いてきた



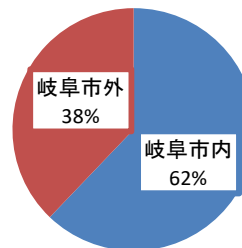
2. 本日はどちらからいらっしゃいましたか。

岐阜市内	62%
岐阜市外	38%

(37人から回答)

「岐阜市外」の内訳

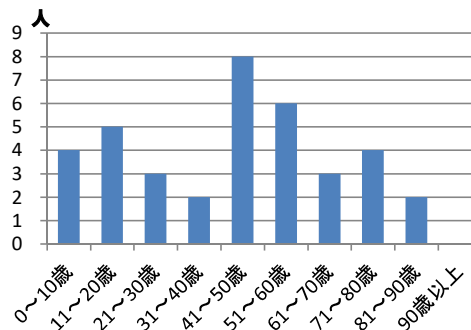
東京都大田区、愛知県（一宮市、尾張旭市、武豊町）
岐阜県内（山県市、各務原市、垂井町、関市）



3. ご年齢

0～10歳	4
11～20歳	5
21～30歳	3
31～40歳	2
41～50歳	8
51～60歳	6
61～70歳	3
71～80歳	4
81～90歳	2
90歳以上	0

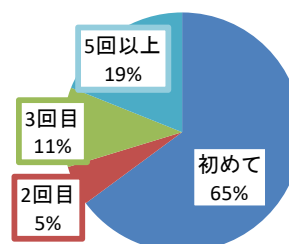
(37人から回答)



4 参加回数

初めて	65%
2回目	5%
3回目	11%
4回目	0%
5回以上	19%

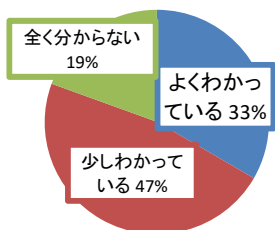
(37人から回答)



5. あなたの「生物多様性」についての理解度を教えてください。

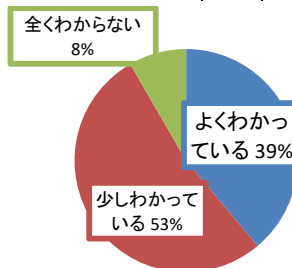
①シンポジウム参加前

よくわかっている	33%
少しわかっている	47%
全く分からない	19% (36人から回答)



②シンポジウム参加後

よくわかっている	39%
少しわかっている	53%
全く分からない	8% (36人から回答)

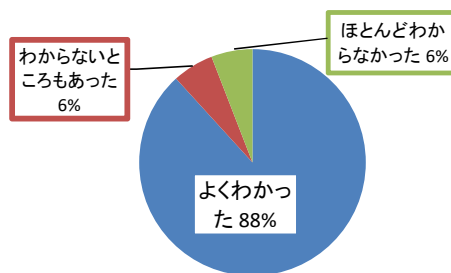


6. a) 本日の「活動発表」について

①山県市立富岡小学校の活動発表

よくわかった	88%
わからないところもあった	6%
ほとんどわからなかった	6%

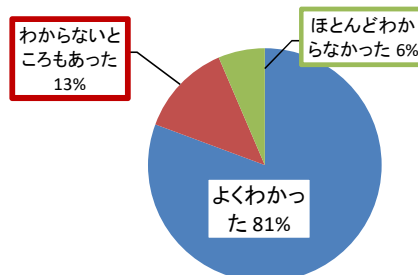
(34人から回答)



②岐阜県立岐阜高等学校の活動発表について

よくわかった	81%
わからないところもあった	13%
ほとんどわからなかった	6%

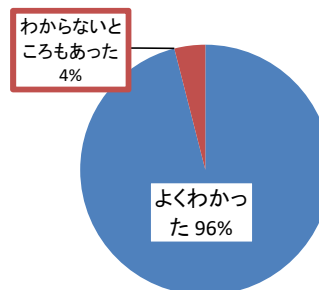
(31人から回答)



③活動発表者によるトークセッション

よくわかった	96%
わからないところもあった	4%
ほとんどわからなかった	0%

(25人から回答)



6. b) 本日の「活動発表」について（意見・感想）

①山県市立富岡小学校の活動発表について

- 中学・高校・大学関係者に質問して解決し新たに問題を見つける小学生に感心しました。（51～60歳）
- 生き物に触れようと思いました。（0～10歳）
- とてもよく研究しており、サンショウウオに大変興味が湧きました。（31～40歳）
- 蛍光するのは、青色発光ダイオードの理論を応用していませんか？（31～40歳）
- 小学生のうちから、大学教授などのフィードバックを受けたり、本格的な現地調査に取り組む志しが素晴らしかった。（21～30歳）
- 小さな疑問を解決していく事の大切さがわかった。（71～80歳）
- 話がとても考えられてました。好奇心を育てる教育すてきです。（41～50歳）
- 実験方法など、とても解りやすく説明されていて、素晴らしい発表だったと思います。レベルも高く、小学生の発表とは思えないほどでびっくりしました。（41～50歳）
- とてもレベルの高い研究をしているところに驚きましたし、今後の研究の発展もとても楽しみです。応援しています。（41～50歳）
- 小学生ながら、とても良い研究だと思います。（11～20歳）
- これからも好奇心を持ち続けて欲しいです。（41～50歳）
- 毎週、観察に行くと立派ですね。10年後の成長が楽しみです。（51～60歳）
- 小学生の研究としては高度です。（81～90歳）
- 富岡小学校は、日本でも注目されている実験をされていてすごいと思った。（11～20歳）
- ヒダサンショウウオの産卵の条件、受精率を分かりやすく説明して、いいと思いました。（0～10歳）
- 1こ1こちゃんとしゃべっていて分かりやすい。（0～10歳）
- 現場、校内でのフィールドワークの素晴らしさに加え、高富中、岐阜高の研究とリンクして進めていることがすごいと感じます。（51～60歳）

②岐阜県立岐阜高等学校の活動発表について

- 一部の生物の保護のために環境を改変するのは良くないと思った。（11～20歳）
- 生物多様性の研究内容が継続することで地域に貢献して世界に発信していることは、すごいと思いました。（51～60歳）
- ヤマトサンショウウオの暮らしやすいところが増えて、たくさん増えればいいと思った。（0～10歳）
- 疑問に感じた事を実際に研究し、答えを導き出され、とても感動しました。（31～40歳）
- 環境DNAの可能性、生き物の発見以外にも活用されているのか？また未来予想図、未来を提示されることで、自分たちには何が出来るか未来を考える機会となりました。（21～30歳）
- 性フェロモンは香水。動植物なら何でも効くと思います。（31～40歳）
- 活動には大きな輪が必要であることがわかった。（71～80歳）
- 高校の時に、このような視点・行動ができることは、とても素敵です。（41～50歳）
- 絶滅が危惧されたヤマトサンショウウオを保護し増やし環境を整備している活動に感動しました。素晴らしい活動だと思います。これからも頑張ってもらいたいです。（41～50歳）
- ごく最近まで絶滅寸前だったと知り、すごいタイミングでの保護活動ですね。現在もされているこの活動を後輩の方々が受け継いでくださる事を祈ってます。（41～50歳）
- 成果がとてもすごいと思った。（11～20歳）
- 今後GIS解析により様々な生物の自生地発見、確認に結び付く事を期待します。（51～60歳）
- 環境に配慮した調査方法が素晴らしかったです。（11～20歳）
- 人間の知恵で小さい生き物も生きていける環境を守っていけると良いと思いました。（51～60歳）
- この貴重な人材を今後も活躍できるように岐阜市の方々、よろしくお願いします。（41～50歳）
- 岐阜高校は、世界的に注目されている実験をされていて面白かったです。（11～20歳）

③活動発表者によるトークセッションについて

- ・子どもたちが、その場で考えて質問に答えていたのがよかった。生の言葉が聞けた。(41~51歳)
- ・生き物を愛し、とても愛情を持って育てている事が素敵だと思いました。(31~40歳)
- ・研究者、発表者たちの”愛”が伝わった。私たちの保護意識もそうした感情を芽生えさせることから始まると感じた。(21~30歳)
- ・サンショウウオより、AIの方が魅力的です。(31~40歳)
- ・子どもの頃に自然に触れ合うのは賛成です。(11~20歳)
- ・熱い子達に会え、楽しかったです。(41~50歳)
- ・サンショウウオ保全、ヒメコウホネ保全等のシンボル保全も大切ですが、里の風景環境の保全も強く訴えていきたいと思えます。その風景が岐阜市内の魅力ではないかと思えます。(51~60歳)
- ・身近な生き物に愛着を持って守っていきこうという思いに触れて、頼もしく思いました。(51~60歳)
- ・来場者からも質問ができたらいいなと思いました。(21~30歳)
- ・研究を生物利用ではなく、愛情・配慮をもって保護研究されていることに嬉しく感じました。子供達が大人に教えてください。(41~50歳)
- ・行政には、卵と幼生を守らなくても全滅しない環境をつくる取り組みを進めていただきたいです。命の脈わいが豊かな岐阜市(濃尾平野)がよいです。(51~60歳)
- ・若い担い手には、このセッションをきっかけに自然環境保全の道を志してもらいたい。(41~50歳)
- ・みなさんのサンショウウオへの思いが強く伝わってきました。(11~20歳)
- ・生物部の発表で、受精率、フェロモンの物質がよく分かった。(0~10歳)
- ・メスとオスで卵を産む回数が分かった。(0~10歳)

7 その他、生物多様性シンポジウム全体について(意見・感想)

- ・保護活動の成果など素晴らしい発表だと思いました。私たちに何ができるか、なぜ守るべきか私たちはどうすれば守れるのかという話を聞いてみたいと思いました。(21~30歳)
- ・小学生、高校生が少ないながらも生物に興味を持ち、自然の大切さ、生物の大切さを話してくれた事に感動しました。(41~50歳)
- ・みなさん真面目、そこが素晴らしい。若い担い手には、このセッションをきっかけに自然環境保全の道を志してもらいたい。(41~50歳)
- ・地道な活動、根気のいる研究を長年に渡り継続されていて、こんな素晴らしい活動をもっと広めたい。このようなシンポジウムの開催をもっともっと宣伝して人を集めてほしいです。(41~50歳)
- ・小学校の発表から特に刺激をもらいました。(11~20歳)
- ・「知ってもらおう」という事の大切さを感じました。(41~50歳)
- ・生物の保護に政府がお金を使わないと、民間の支出が増え、民間が赤字になる。民間の経済のためにはやはり、政府が赤字にならなくてはならないだろう。(11~20歳)
- ・いろいろな生き物が生息する岐阜の自然環境を保全していける様に願います。(51~60歳)
- ・生活環境の向上、保全が街の趣になり、人口増に繋がるのが望ましいです。(51~60歳)
- ・「生物が好き」「生物が死ぬのはかわいそう」と呼びかけるのは素晴らしい活動だと思いますが、技術の発展が第一という人には、その気持ちはなかなか伝わらないと思います。生物がいなくなると具体的にどうなるかを伝えるべきです。(11~20歳)
- ・若い世代に学ぶことは実に多いです。科学的な見分、考え方は、大人よりむしろ鋭いと感じることが多いです。今後もこうした若い研究者の発表を望みます。(51~60歳)

(次回以降テーマにして欲しいこと)

- ・フィールドワークから見る自然保護(鳥・虫・魚・植物・両生・哺乳・爬虫類の目線から)
(11~20歳)
- ・マイクロプラスチックごみについてのテーマにして欲しい。(0~10歳)
- ・続けて頂きたい。生物だけでなくとも、岐阜の未来の人材のような感じで、まちづくり、福祉、工学、農学の若手の発表会だと、いろんな市民が集まるかも。(41~50歳)
- ・また違う生物をテーマにした会も開いていただきたいです。(41~50歳)
- ・岐阜市の本気の取り組みを紹介してください!(41~50歳)